

射水市三ヶコミュニティセンター

◆事業の目的

日頃体験することの少ない、農作業やため池清掃作業を通して、自然に親しむとともに、親子、地域の方々とふれあい、世代間交流をはかり心豊かな人間性を育む。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月6日(日)	親子で田植え体験	射水市三ヶ地域内	47名
9月15日(土)	親子で稲刈り体験	射水市三ヶ地域内	34名
10月14日(日)	親子で外来種の撃退と清掃	射水市青井谷(引面池)	14名

◆事業の様子

☆ 親子で田植え体験

三ヶ北部集落営農組合の方々の協力により、親子で田植えを体験しました。最初に機械植えをし、次にくろがしで印を付けた田んぼに素足で入り「新大正もち」の苗を手植えしました。突然の雨の中、子どもたちは泥んこになって一生懸命苗を植え、自然の厳しさを体験し、昔の人たちの苦労を味わいました。



☆ 親子で稲刈り体験

春に植えた稲が大きく育ちました。秋晴れの下、子どもたちは鎌の使い方を教えてもらい、黄金色に実った稲穂を1株ずつ丁寧に刈り取りました。コンバインにも乗せてもらい、稲刈りの今昔を体験し、収穫の喜びを肌で感じたようでした。



☆ 親子で外来種の撃退と清掃

射水市金山・青井谷地区の方々と連携して、ため池(青井谷・引面池)の水を抜き、清掃を行いました。池に生息するフナ、コイ、ナマズなどを観察し、生態系を守るため外来種であるブラックバスなどを駆除した後、きれいになった池に再度小魚を放流し、自然環境を守ることの大切さを学ぶことができました。



◆事業の成果と課題

活動を通じて、仲間や家族、地域の方々との交流を図ることができ、貴重な経験となったと思います。また、子どもたちが野外での作業に真剣に取り組み、いきいきとした姿が見られ、充実した有意義な体験となりました。課題としては、参加者が増えるように工夫する必要があると思います。